

研究課題について（生体電磁環境研究推進委員会報告書 抜粋）

今後も科学的データの信頼性の向上を図り、電波の安全性評価に関する研究を進めていくため、WHOが提言している最優先的に行われるべき研究課題を考慮した上で、以下の研究課題を抽出。

*赤字：平成19年度より既に実施中 青字：平成20年度より実施予定

研究課題名
(1) ヒトへの影響に関する研究
① 電磁過敏症等の携帯電話端末からの電波による症状に関する研究
② 基地局からの電波の睡眠に対する影響
(2) 疫学調査（長期間ばく露の影響調査）
① 成人の携帯電話使用者の追跡調査研究
② 小児・若年期における携帯電話使用と健康に関する疫学調査
(3) 動物実験
① 免疫システムの機能とその発達における電磁環境による影響の調査研究
② 発達段階の脳に及ぼす局所電波ばく露の生体影響評価とその閾値の検索
③ 複数の電波ばく露による電波複合ばく露の生体への影響
④ ミリ波、準ミリ波眼部ばく露による影響の指針値妥当性の再評価
(4) 細胞実験
① 電波の細胞生物学的影響評価と機構解析
② ミリ波・準ミリ波帯電波の生体電気特性の評価と試験管内ばく露装置
③ 免疫細胞及び神経膠細胞を対象としたマイクロ波照射影響に関する実験評価
(5) ばく露評価実験
① 子供に対する人体全身平均SARと体内深部温度上昇の特性評価
② 実験に基づく電磁界強度指針の妥当性評価及び確認